

議事録兼報告書

会議名	第4回辰野町行財政改革推進委員会		
開催日時	平成24年2月20日(月)午後6時から		
場 所	辰野町役場第6会議室		
出席者 (敬称略)	(委員) 船木善司委員 福島英雄委員、高木清房委員、倉沢有里子委員、林善教委員、矢島良幸委員、上島安人委員、外戸明委員、山寺はる美委員、新村清孝委員、新田敏一委員、福島哲治委員、吉江広光委員、小沢良教委員 (町) 一ノ瀬まちづくり政策課長、一ノ瀬まちづくり政策課課長補佐、三浦財政係長、平泉行財政改革係長、殿内上級係員	出席人数	
		委 員	14人
欠席者 (敬称略)	(委員) 赤羽弘江委員	町	5人
		計	19人
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 協議事項 (2) パブリックコメントの結果報告について (3) 住民説明会の結果報告について (4) 第五次行財政改革大綱(案)について (5) 答申案について 4. その他 5. 閉会		
資 料	(配布資料) 第3回推進委員会議事録 パブリックコメント結果 第3回議事録、住民説明会会議録1・2・3 行革大綱一部変更について 大綱答申案		
会議結果	パブリックコメントの回答について了解していただく。答申書(案)について記載内容について追加があれば、24日(金)までに事務局に報告して答申に反映させる。		
発言者	議事内容		
1. 開会	一ノ瀬課長まちづくり政策課長		
林会長あいさつ	どうも、皆さんご苦労さまです。まだ、2人ほど見えていませんが時間ですので開会させていただきます。前回までの意見についての方向付はまとめていただきましたが、その後、パブリックコメント・住民に対する説明会が開催され、新たなご意見が出されている内容をお聞きしながらまとめて行きたいと思えます。寒い中お集まりいただきまして、心より感謝を申し上げ、ただ今より会議を開会したいと思います。大変ご苦労様でございます。		
会長	協議事項に入ります。経過報告について事務局の説明を求めます。		
事務局	会議入る前に資料の確認をする。経過説明をする。		
会長	質問がありませんので次に移ります。パブリックコメントの説明をお願いします。		
事務局	パブリックコメントの結果について質問事項と回答内容について説明する		
会長	広範囲に渡っていて、大変であります。今まで検討してきた問題の整合性、内容の確認については、次の会議次第の「住民説明会の結果報告の説明」が終わってから合わせて一緒に質問を受けたいと思えます。よろしいですか。認めていただいたとしまして、とりあえず、今までの説明でわからない点、どうしても聞きたい点がありましたらお願いします。		
I委員	学校給食のことですが周りの人に聞いても理解している人が少ないですが、私たちの感覚として業務委託をするということは、給食をどこかで一括して作って来るのかと思えていたが、作るのは学校で作るのですね。作る方が学校に来て、作る業務を民間に委託するのですね。		
事務局	そういうことです。		
I委員	分かりました。職員の給料をちがうところから支払うと考えていいですか。		
事務局	基本的にはそうですが、辰野中学校を考えています。正規の職員がいますが臨時職員化により正規の職員と臨時職員に給食を作っていただいています。臨時職員については企業からの派遣により作っていただきます。		
I委員	今、いる方は全部やめていただくということですか。		
事務局	そのところは慣れていきますので企業側とすれば、引き続き雇用するケースもないわけではないです。給与は体系が違うから下がって来るケースも考えられます。		
I委員	辰野中学校の給食室で作るのですね。献立は。		
事務局	県なり町の職員が行います。食材の発注、食育に係る部分は今までどおりやるということです。作る部門が民間委託になります。滋賀県の津市のように他の所で作って配食しているところもあります。		

I 委員	これから小学校、保育園と考えているようですが、同じとらえかたでしょうか。
事務局	担当がここにいませんが、大規模校からとなると西小、東小となり、保育園は中央、新町、東部保育園が大きいですがこの形かどうかわかりません。一箇所で作って配食も考えられる。学校給食の後で、保育園は状況を見て検討するようになっていきます。推進プログラムでは学校給食は検討になっていて、25・26年度で民営化するところまで踏み込んでいない。「状況を見ながら」は中学校が民間になった時の状況と、PTAの方のご意見を踏まえ、理解を得ながら進めていくということです。教育委員会サイドではPTAの理解を得なければ進めないことになっています。
I 委員	分かりました。
G 委員	たまたま12月の議会をお聞きしました。教育委員会が「学校給食の問題の手順」を十分にPTAによく説明・コンセンサスを得ていなかった。説明不足だったと理解している。ただし、委員会で民間委託の方針が出されているのですね。確認です。
会長	他にありますか。落ちがありましたら後ほどお願いします。次に住民説明会の報告をお願いします。
事務局	会議録により報告する。
会長	非常に莫大な量で、さっとわかる分けに行きませんが、住民説明会に出られた方で感想をお持ちでしたらお聞かせいただきたいと思います。(出られた方無し。)2つの問題の説明がされましたが、具体的な実施に踏み込んでいる部分が大半であります。いままで検討していただきました細目について、委員会としてどう対応していくか問題点がありましたら両方一緒に結構でありますのでお出し下さい。ほとんどが決めていただいた取り組みの方法論が多いと思いますが。
G 委員	目標管理はどの程度まで進んでいるのですか。いまもコンサルが入っているのですか。2・3年間ですか。
事務局	3年間入っています。人事評価と合わせてやっています。
G 委員	目標管理のことを言いますと切りがありません。コンサル料は相当な額ですね。
事務局	どのような質問ですか。
G 委員	文面を見ても目標管理は、実施に移す、評価する、10年かかるんじゃないですか。民間の目標管理と行政の目標管理とは全然違うものです。どちらがいいか私には分かりません。民間はつぶれる、役場はつぶれません。民間ではつぶれるということで、鬱病が多くでるようではだめなんですよ。どちらが良いかわかりませんが、やるとしたら、民間のスピードを持ってやっていただきたい。給料に反映するそれはそちらで決めれば良いですよ。多分リンクしてないですよ、そこまで行ってないと思います。
事務局	コンサルは入っています。個人目標、組織目標はすでに2年前にやっています。出来ているのが未熟といわれればいけません。組織目標を作りそれに沿って個人目標を作り、中間では中間評価をし、最後に期末評価を行ってそれに基づいて、上位評価者と面談して、合わせて個人の能力評価についてもシートを作成してチェックを行っているのが現状です。
G 委員	ただ 目標管理はシートを作成して評価をするのが、目標ではないのですよ。人材育成ですよ。本当の目的は。シートを作る特に課長、補佐はどの位やっていますか。教育していますか。問題はそこですよ。ここが足りないからPDCAを回してどうするかを意見交換をして、シートをフィードバックするのですよ。県の推薦のコンサルですよ。いいです。
事務局	違います。
G 委員	私は早くやってもらいたい。一つの制度なら3年で仕上げなければだめですよ。出てきましたよね「選択と集中」、「人材育成」そんなことはいい。まず、一つは「改善提案」ですよ。役場に改善提案制度がありますよね、1ヶ月に1件ですか、半年に1件ですか。把握していませんか。「改善提案」はギネスブックに載っている制度で、「カイゼン」は民間では当たり前ですよ。町長が言っている「知恵」の原点なのです。トヨタは年間3万件ですよ。あれだけの利益を出しています。金をかけなくても考えれば出来るんですよ。考え方、それをスピードを持ってやる、それを指導するのが、課長なり理事者でしょ、以上です。

事務局	改善提案の話については随時受けています。仕事については職員が自ら仕事は変えています。以前の仕事のがやり方が古かったり、能力が発揮できなければ、後から行った職員が提案という形をとらなくても事務事業の改善を行っています。そこが特徴だと思います。
G委員	課長がおっしゃるならそうでしょう。ただ、そうなった場合、住民から痛烈な批判は出てきませんよ。組織としてやらなければいけません。
会長	専門的なご意見をいただきましてありがとうございます。他にございますか。委員会でやったことと相反することとか。こういうふうにしたらという意見がありましたら、遠慮なくお出してください。
事務局	痛烈な批判というようなどらえ方をされましたが、大きく分けて4つほどありました。行財政改革を推進して行って、5年後にA・B評価ができれば変化が確認できるわけで、策定した行革大綱をしっかりやって欲しい。合わせて評価もしっかりやって、公表も素早くして欲しい。地域にかかわるあり方については地元と情報交換してほしい。個別案件でするので地域に根ざした意見交換会をして欲しいという要望がありました。職員の地区担当制についてはテーマ、目的を持って地域に入ってきてもらいたい。名ばかりにならないようにやって欲しいという要望。行革となるとコストの問題が出てきます。コスト意識を持つのは良いが、負担については明確に示して欲しいとの要望がありました。いろんなご意見が出されましたが、住民説明会には一つ一つ丁寧に回答したつもりです。その中ではご理解をいただけたなと思います。
G委員	痛烈というのは文書に痛烈なことを書いているということですよ。H16年から上島さんが入っていますからそんなことを思っていないです。職員は一生懸命やっていますよ。そういうことでいいですか。私は痛烈な批判はしていません。文書に書いてあるということですよ。10日と11日に長野県の事業仕分けの説明会が、長野と伊那市でありました。教育になりますが、異業種との交流をしてもらいたい。良いところをまねしてもらって、取り入れてもらいたい。教育と子育ての事業仕分けのところで、新聞紙上の綺麗さと違ってもっとどろどろし、もっと生臭い内容でした。教員でさえ異業種との交流すべきだとありましたのでつけ加えておきます。
F委員	パブリックコメントのところで質問しますが、回答は質問者に個々にされますか。
義務局	この制度は町ホームページ等で全体を持って対応することになっています。
F委員	個々に回答されていますか。
事務局	してはいません。
F委員	それは是非していただきたい。何か提案して他の町では必ず個々に回答がきます。まちづくりとか「まちおこし」の提案をした場合必ず質問が来るんですよ。公にするのはホームページで結構ですが。質問者に対しては個々に是非出してほしいと私は思います。
事務局	要綱によりますと、個々に回答するという制度ではありません。ご意見に対してはお礼と共に差し上げることは出来ると思います。この中に匿名でのご意見もありましたのでホームページということになります。
F委員	くどいようですが個々に回答しない理由は何ですか。匿名の方は当然だと思いますが。
事務局	要綱を確認させていただきます。
会長	その間他の方質問がありましたら。来たら説明いただきますが、(4)の項目の行革大綱案について説明をいただきます。
事務局	住民説明会による大綱(案)の修正箇所について説明
事務局	つづいて説明
会長	ここで資料がきましたので先ほど保留にしていた質問について回答して下さい。
事務局	すみませんでした。町民意見の公募制度の実施要項第8条3項により規定がありまして、個別の回答は行わない。類似の意見についてはまとめて公表するとなっています。重複を避けるため、まとめて回答した方が趣旨が伝わると想造されますが、いずれにしてもこのような要綱になっていますのでご理解ください。
会長	何かございますか。意見がないので(4)までは終了とします。次に答申案について説明をお願いします。

事務局	慎重審議していただきました。答申案について仮にということで作ってきた。次回は2月27日を予定しておりますが、そこで答申をいただきます。文案について協議いただきたいと思います。文案についてはこのような形になっております。先ほどの大綱の訂正箇所の修正を反映して成案にして、答申書と一緒に町長に提出していただく形になります。さまざまなご意見をいただいておりますので答申の文案についてご協議していただきたいと思います。
会長	説明をいただきましたが、これに添付する文面というかどうかという形でやったらいいかのご意見をいただきたいと思います。 いずれにしても大綱・プログラムについては先ほどの説明のとおり一部ご指摘をいただいた点、その他を大綱を訂正しまして出すわけではありますが、皆さんから数多くのご意見をいただいているわけですけれど、全部文書化するわけにはいきません。趣旨を踏まえて、大きな指摘事項については文書でご意見がありましたと申し上げます。どうしてもこの中に文書で入れるということがありますか。住民説明会を聞いてもこの委員会で話しあった内容について住民に対する説明やいままで実施した内容の説明が足りないという意見もあります。その辺は申し上げたいと思います。事務局の議事録を中心に私も加わりまとめて、一度案について皆様方にお配りして確認をいただきたいと思います。
事務局	会長さんのご提案ですが、27日が次回であります。文案の後段について付け加えさせていただきます。一度皆様方に確認をいただくことは絶対に必要なことです。会長さんと詰めた文案を皆様方に今週中にお配りして確認をいただきたいと思います。日程につきまして「水曜日に郵送、木曜日に着、金曜にご意見をいただき、月曜日に答申」の流れの日程になりますがいかがでしょうか。
会長	よろしいでしょうか。是非金曜日までにご意見をお寄せ下さい。確認をお願い致します。以上で協議を終わります。事務局でお願いします。
事務局	27日の午後6時から予定しておりますが、開催通知と一緒に答申案について送らせていただきます。事務局の方からは以上ですが、皆様方から何かありましたらお出してください。
会長	何かありますか。
事務局	ありがとうございました。うまい説明が出来ず、分かりづらい面があったと思いますがご容赦いただき、会議録を再度確認をいただければと思います。以上をもちまして第4回の辰野町行政改革推進委員会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。